

第3部 平成23年度に実施予定の施策

1 人権一般の普遍的な視点からの取組

「人権に関する基本的な知識の習得」, 「生命の尊さ」及び「個性の尊重」の視点から, 多様な啓発事業を実施する予定です。主な事業は次のとおりです。

- (1) 「ヒューマンフェスタ2011ひろしま」の開催
県民が幅広く人権問題への理解と関心を深めることができるよう, 県民参加型の啓発活動を実施する。
- (2) 「人権啓発指導者養成研修会」の開催
市町や民間企業等の人権啓発担当者に対して, 指導者に必要な知識の習得を目的とした研修を県内2会場(広島市及び福山市)で実施し, 人権啓発のための人材育成を図る。
- (3) マスメディアの活用等
「啓発テレビスポットの制作, 放映」, 「啓発ラジオコーナーの制作, 放送」, 「新聞広告の掲載」, 「啓発ポスターの制作・掲示, ラッピング電車の運行」など, マスメディア等を活用した啓発活動を積極的に実施する。
- (4) 新たな手法による啓発活動の実施
地元のスポーツチームであるサンフレッチェ広島と連携協力して効果的な人権啓発活動を実施する。

2 各人権課題に対する取組

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課

(1) 女性				
①	女性の登用	県の審議会等への女性の参画を積極的に推進	—	全局部 人権男女共同参画課
	男女共同参画拠点づくり推進事業	(財)広島県女性会議が行う男女共同参画を推進するための情報・研修・相談・交流・チャレンジ支援の5部門を柱とする各種事業の支援 ○ 人材養成や普及啓発を図るための講座の実施 ○ 相談事業, 情報提供事業の実施 等	6,679	環境県民局 人権男女共同参画課
②	地域における取組支援	県内全域で男女共同参画の取組が推進されるよう, 市町と連携した講演会や, 先進的取組情報の提供のための研修会等を開催 【第1回】 ・実施時期: 6月3日(金) ・実施場所: エソール広島 ・講 師: 瀬谷 浩介 (株式会社日本政策投資銀行地域振興グループ 地域支援班 参事役) 【第2回】 ・実施時期: 12月予定 ・実施場所: 安芸太田町内	1,086	環境県民局 人権男女共同参画課
	男女共同参画に関する広報・啓発	○ 男女共同参画週間における広報 パネル展示, 啓発リーフレット等の配布 ○ 関係機関, 各種団体等からの依頼による講演等の実施	—	環境県民局 人権男女共同参画課
③	公正採用選考等啓発事業	公正な採用選考システムを確立し, 就職の機会均等が図られるよう, 啓発資料を配布するとともに, 県の雇用労働情報サイト「わーくわくネットひろしま」に掲載し, 事業主に対する啓発を実施	—	商工労働局 雇用労働政策課
③ ④	ワンストップ雇用労働情報提供システム	男女雇用機会均等法, 育児・介護休業法や支援制度, 相談窓口等の情報を「わーくわくネットひろしま」に掲載し, 求職者, 学生, 労働者, 事業主に対して広報, 啓発を実施	2,704	商工労働局 雇用労働政策課

※ 「取組番号」欄の数字は, 広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課
③ ④	仕事と子育て応援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男性の育児休業等促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・意識啓発事業の実施 ・男性が1週間以上の育児休業等を取得した企業に奨励金を支給 ○ 女性の継続就業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・労働者のための保育施設を事業所内に新たに設置した場合に、設置・運営に要する費用の一部を補助 ○ 女性の就職総合支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップサービスの実施 	85,629	商工労働局 産業人材課
③ ④	男女がともに働きやすい職場環境づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 両立支援ワンストップサービス事業 仕事と家庭を両立しやすい職場環境の整備を促進するため、産業人材課内に「両立支援企業応援コーナー」を設置し、一般事業主行動計画の策定・実施を支援 ○ 「働く女性のポジティブ・アクション推進セミナー」の開催 職場のリーダーに必要な能力を養成するとともに、働く女性を取り巻く課題に関する情報提供を行うなど、女性の能力発揮を支援するために開催（広島市） ○ 職場環境実態調査 	4,593	商工労働局 産業人材課
③ ④	ひとり親家庭！Tスキルアップ就業支援事業	仕事と家庭の負担を一人で担うひとり親家庭の親の在宅での就業を支援するため、「広島県在宅就業支援センター」を設置し、職業訓練等を実施	200,474	健康福祉局 こども家庭課
⑤ ⑥	暴力被害女性支援体制整備事業	<p>「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律（DV法）」に基づく「配偶者暴力相談支援センター」の機能充実による暴力被害女性等に対する相談・保護・支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及・啓発 ・相談体制の充実 ・保護体制の充実 ・関係機関等との連携 	10,489	健康福祉局 こども家庭課 (警察本部 生活安全総務課)
事業費計			311,654	

(2) 子ども				
① ②	青少年健全育成事業	<p>家庭・学校・地域社会が一体となった青少年育成活動を推進するため、青少年健全育成条例の運用等により青少年を取り巻く有害環境の改善を行うほか、青少年育成県民運動を推進するため、(公社)青少年育成広島県民会議の活動を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 青少年を取り巻く有害環境の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(7月)中の啓発活動 ・携帯電話等の適正利用に関する講演会の実施 など ○ 青少年育成広島県民運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成情報ネット「ゆっぴーネット」による情報発信 ・青少年育成地域活動日「ゆーずふるサンデー」の推進 など 	10,626	環境県民局 県民活動課
① ② ③ ④	少年非行防止総合対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 少年サポートセンターの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・少年やその保護者、学校関係者等からの各種少年相談の受理、非行少年等に継続的な助言・指導を行う継続補導 ・非行少年に対する立直し支援活動 ・非行少年等の早期発見・早期補導を目的とした街頭補導活動 ・学校との共同実施による犯罪防止教室等の開催、少年非行や被害防止を目的とした各種広報啓発活動 ○ スクールサポーターの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒指導上問題を有する学校からの要請により、経験・知識を有する非常勤嘱託員であるスクールサポーターを同校に派遣し、非行集団の解体や補導、非行防止活動を実施 	20,084	警察本部 少年対策課
①	子どもの交通安全対策事業	<p>人命尊重の理念に基づき、次代を担う子どもたちを交通事故から守るため、自転車競技を通じて交通安全に関する知識と技術を身につけさせることにより、交通事故防止を図る目的で、「交通安全こども自転車広島県大会」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 開催日：平成23年6月26日(日) ○ 開催場所：広島市中小企業会館(広島市西区商工センター1丁目) ○ 主催：一般財団法人広島県交通安全協会、広島県警察 ○ 参加：27チーム(27小学校)、児童108人 ○ 内容：学科テスト、実技テスト(安全走行、技能走行) 	—	警察本部 交通企画課

※ 「取組番号」欄の数字は、広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課
② ③ ④	児童虐待防止対策事業	<p>児童虐待について、発生予防（普及啓発）、早期発見・早期対応及び事後ケア（再発防止）など、一貫した総合的な取組を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 発生予防 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン事業の実施 ・里親キャンペーン事業の実施 ○ 早期発見・早期対応 <ul style="list-style-type: none"> ・電話相談「子ども何でもダイヤル」の実施 ・虐待対応嘱託弁護士の配置 ・一時保護所への心理療法師士の配置 ・医療的機能強化事業の実施 ・児童福祉施設基幹的職員研修事業の実施 ○ 事後ケア（再発防止） <ul style="list-style-type: none"> ・保護者・児童へのグループワークの実施 ・里親支援事業の実施 ・別途、児童虐待防止特別強化事業を実施 	35,590	健康福祉局 こども家庭課 〔警察本部 少年対策課〕
事業費計			66,300	

(3) 高齢者				
①	老人保健福祉月間事業	<p>県民の間に、広く高齢者の福祉についての関心と理解を深めるとともに高齢者に自らの生活の向上に努める意欲を促すため、9月を老人保健福祉月間と定め、市町及び関係団体と協力して、諸行事を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報活動 <ul style="list-style-type: none"> 懸垂幕の掲示、県ホームページ等による広報、百歳長寿者への内閣総理大臣祝状・記念品伝達 ○ 広島県ふくしのまちづくりのつどいの開催 <p>[実施主体] (社福)広島県社会福祉協議会 等</p>	155	健康福祉局 地域福祉課
②	介護保険サービス適正利用推進事業	<p>県の本来業務である市町の体制強化を図るための苦情処理担当者の研修や苦情窓口への訪問事業等の事業を委託実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市町等苦情処理担当者研修会等の開催 ○ 市町等苦情相談窓口巡回訪問事業 ○ 広報啓発事業 等 <p>[実施主体] 県 〔広島県国民健康保険団体連合会へ委託〕</p>	4,043	健康福祉局 介護保険課
③ ⑥	地域包括支援センター職員研修事業	<p>地域包括支援センターに勤務する職員の社会福祉士、主任介護支援専門員、保健師等が地域包括支援センターの意義・役割、各専門職が主として行う業務、多職種との連携等について理解し、虐待や認知症などへの対応や権利擁護等の総合相談業務を行う上で、必要な知識及び技術の向上を図り、地域包括支援センターの適切な運営を確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 現地研修：地域包括支援センター固有の現状と課題を踏まえ、専門アドバイザーによる実際の業務を通じたレベルアップ <p>[実施主体] 県 〔広島県地域包括・在宅介護支援センター協議会へ委託〕</p>	1,050	健康福祉局 介護保険課
④	明るい長寿社会づくり推進事業	<p>「ゆとりある明るい長寿社会」構築のための意識啓発、指導者養成等各種の事業を実施し、高齢者の生きがいと健康づくりを推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 広報誌「すこやか広島」の発行 ○ 広島県健康福祉祭の開催 ○ シニア総合スポーツ大会の開催(9種目) ○ 広島県高齢者健康福祉大学校の運営 ○ スポーツ団体等連絡協議会の開催 ○ 全国健康福祉祭(ねんりんピック)への選手派遣(開催地：熊本県) <p>[実施主体] (財)広島県健康福祉センター</p>	53,954	健康福祉局 高齢者支援課

※ 「取組番号」欄の数字は、広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課
④	ブラチナ世代社会参画促進事業	<p>今後ますます高齢化が進んでいく中、社会の活力の維持向上のためには、高齢者一人ひとりが積極的に地域社会へ参画し、長年培ってきた知恵や経験、技能を十分発揮することが重要であることから、現役世代を含むブラチナ世代（概ね55歳以上）が地域の担い手として活躍できる社会の構築を推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ブラチナ世代社会参画促進キャンペーン事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの実施 ・ HPやガイドブック等による情報提供 ・ 現役世代への動機付け研修の実施 ・ ポスター・リーフレットの作成 ・ 地域活動をしやすい環境を整えるための支援事業 <p>【主催】 広島県ブラチナ世代支援協議会（広島県、（社福）広島県社会福祉協議会、（財）広島県健康福祉センター、（財）広島県老人クラブ連合会の四者で構成）</p>	8,730	健康福祉局 高齢者支援課
④	高齢者交通安全対策事業	<p>高齢者による自主的交通安全活動の推進を図るため、老人クラブの交通安全部会、交通指導員に対する支援・育成活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区老人会クラブに設置した交通安全部会を活性化させるため、交通安全部会における研修会・交通安全講習会の開催、交通安全情報提供等の支援を実施 ○ 単位老人クラブに選任した交通指導員を交通安全リーダーとして育成するため、交通安全情報提供、出前型講習、研修会の開催、交通安全指導等の支援を実施 	—	警察本部 交通企画課
⑤	高齢者就業支援事業	高齢者退職者に臨時的かつ短期的な就業の場を提供している、シルバー人材センター連合会への補助等	9,500	商工労働局 雇用労働政策課
	公正採用選考等啓発事業	公正な採用選考システムを確立し、就職の機会均等が図られるよう、啓発資料を配布するとともに、県の雇用労働情報サイト「わーくわくネットひろしま」に掲載し、事業主に対する啓発を実施	—	商工労働局 雇用労働政策課
	ワনストップ雇用労働情報提供システム	高齢者の雇用拡大や事業主に対する助成制度、高齢者向け就職相談窓口等の情報を、「わーくわくネットひろしま」に掲載し、求職者、事業主に対して、広報、啓発を実施	(2,704) 再掲	商工労働局 雇用労働政策課
	シルバー就業機会開拓事業	高齢者の就業機会の確保及び増大が図られるよう、各市町のシルバー人材センター等に就業機会開拓専門員を配置し、ニーズ把握調査等を実施	83,019	商工労働局 雇用労働政策課
⑥	介護予防研修相談センター事業	<p>介護予防の知識・技術の向上、福祉用具住宅改修の適切な活用、認知症介護の理解と普及及び高齢者の権利擁護等を旨とし、人材育成や相談援助を実施することにより、高齢者の生活の質を確保し、高齢者を支える地域づくりを支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 介護講座 ○ 福祉用具の展示 ○ 福祉用具・住宅改修相談 ○ 認知症・高齢者の権利擁護相談 ○ 各種専門研修事業 <p>【実施主体】（財）広島県健康福祉センター</p>	29,727	健康福祉局 高齢者支援課
⑥	認知症にやさしい地域づくり支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化の進展に伴い、認知症高齢者の増加が見込まれる中、認知症高齢者本人や家族を適切に支援するため、医療と介護の連携強化等により地域における支援体制の構築等を図るための検討を行う認知症地域支援体制推進会議の開催 ・ 認知症患者本人やその家族をはじめ、県民が認知症を正しく理解し、認知症の早期受診・治療につなげることを目的として、世界アルツハイマーデー（9月21日）を起点とした1週間を「オレンジリング週間」と位置付け、次の取組を実施 ○ オレンジリング・イベントの実施 期日：9月21日（水）から1週間（予定） 内容：講演会、事例発表等 ○ 介護者等を対象としたシンポジウム 期日：6月11日（土） 内容：講演会、パネルディスカッション 	2,215	健康福祉局 高齢者支援課

※ 「取組番号」欄の数字は、広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「（具体的な取組）」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課
⑥	減らそう犯罪推進事業	○「高齢者を対象とした安全情報ネットワーク」による情報発信 健康福祉局と連携して、各市町との間で構築するとともに、県病院協会等の医療機関や寺院、社会福祉協議会などとネットワークを構築し、犯罪情報を提供している。	330	警察本部 安全安心推進課
⑥	高齢者防犯モデル地区活動	○「高齢者防犯モデル地区」の指定と犯罪防止教室の開催 県内各警察署ごとに高齢者が多い地域、高齢者の犯罪・事故の被害が多い地域27地区を「高齢者防犯モデル地区」として選定し、同地区における犯罪防止教室の開催等をはじめとした効果的な活動を推進している。	—	警察本部 安全安心推進課
事業費計			192,723	

(4) 障害者				
①	障害者社会参加推進事業 (精神保健福祉講演会開催事業)	心の健康に対する関心の喚起及び精神保健福祉に関する正しい知識の普及を図るための普及啓発事業の実施 ○ 精神保健福祉に関する講演会等の開催 ・実施時期：12月(神石高原町), 2月26日(日)(熊野町) ・場所：神石高原町三和公民館, 熊野町民会館 ・対象：地域住民 ・参加者：約300人(各会場ごと) [実施主体] 県, (社)広島県精神保健福祉協会	400	健康福祉局 健康対策課
① ② ④ ⑤	障害者社会参加推進事業 (知的障害者福祉大会開催事業)	○ 目的 障害者福祉について研究し、自立への意欲を高めるとともに、広く県民に対する福祉思想の普及、啓発を促進 ○ 内容 知的障害者援護知事表彰等を行う広島県知的障害者福祉大会の運営を支援 ・期日：10月30日(日) ・場所：場所未定(安芸高田市) ・対象：知的障害者とその保護者、関係者 ○ 計画目標 引き続き、広く参加者を募り、福祉思想の普及・啓発を促進 (平成22年度実績：約1,200人) [実施主体] (社)広島県手をつなぐ育成会	300	健康福祉局 障害者支援課
	平成23年度広島県障害者ふれあいランド (総合福祉展)	○ 目的 障害のある人に対する県民理解の一層の促進 ○ 内容 ・時期：8月31日(水)～9月5日(月) ・場所：そごう呉店(呉市) ・内容：障害のある人に対する福祉行政施策、福祉サービスの紹介、訓練や作業などの状況の紹介、手芸・工芸品、文化芸術作品の展示即売、障害者雇用優良事業所表彰式など ○ 計画目標 来場者 34,000人 [実施主体] 県, 広島県障害者ふれあいランド実行委員会	1,024	健康福祉局 商工労働局 障害者支援課 雇用労働政策課
④	公正採用選考等啓発事業	公正な採用選考システムを確立し、就職の機会均等が図られるよう、啓発資料を配布するとともに、県の雇用労働情報サイト「わーくわくネットひろしま」に掲載し、事業主に対する啓発を実施	—	商工労働局 雇用労働政策課
	ワンストップ雇用労働情報提供システム	障害者雇用に関する事業主の義務、支援制度や県内の障害者の雇用の現状、障害者を対象とした就職面接会、相談窓口等の情報を「わーくわくネットひろしま」に掲載し、広報、啓発を実施	(2,704) 再掲	商工労働局 雇用労働政策課
④	障害者雇用・就業促進事業	求職中の障害者と事業主が一堂に介して直接面談する就職面接会の開催や障害者雇用啓発資料の作成及び障害者の雇用に積極的な事業所に対する知事表彰を実施	1,210	商工労働局 雇用労働政策課
	職場適応訓練	職場への適応性を高めることにより、訓練終了後に引き続き雇用されることを目的として、事業主に委託して障害者を対象とした当該事業所の業務に係る実習訓練を実施	4,840	商工労働局 雇用労働政策課

※ 「取組番号」欄の数字は、広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等	
				担 当 課	
④	障害者雇用拡大事業	障害者の職場定着を支援するため、職場の同僚として支援する「企業内ジョブサポーター」の養成や、企業へ赴いて障害者の職場定着を支援する「派遣型ジョブサポーター」の養成と派遣を実施	6,836	商工労働局	雇用労働政策課
	障害者就業支援事業	就労を希望する障害者の就業支援を行うため、地域の失業者等を就業支援者として雇用し、障害者の支援ニーズに応じた就業支援業務を実施	43,304	商工労働局	雇用労働政策課
	障害者雇用創出事業	委託先において新たに障害者を雇用し、障害者自らが企画・実施等に携わることにより、障害者の視点を取り入れた障害者雇用促進に寄与する啓発事業を実施	13,147	商工労働局	雇用労働政策課
	障害者在宅ワーク支援研修事業	情報技術を利用した在宅ワークに必要な技術習得の研修を実施 ・対象者：重度身体障害者等で通勤による就業が困難な者(15人) ・期間：7月～12月 ・内容：ホームページ作成スキル習得(7人) OA実務スキル習得(8人) ・方法：Eメール等を利用した在宅研修及び訪問指導	5,163	商工労働局	職業能力開発課
⑥	精神科病院入院患者処遇向上対策事業	精神科病院に対する審査・指導の実施(県管轄の全精神科病院、年1回) ○ 精神科病院病状審査及び入院者状況調査 精神保健指定医を派遣し、措置入院者及び医療保護入院者の病状及び処遇について、審査指導を実施 ○ 定期病状報告及び医療保護入院届の提出 広島県精神医療審査会において、報告書及び届出の書類審査による入院の要否を決定	11,747	健康福祉局	健康対策課
事業費計			87,971		

(5) 同和問題					
① ③	啓発ビデオの上映	ヒューマンフェスタ2011ひろしまにおけるビデオ上映により、参加者に同和問題への理解を促し、人権意識の醸成を促進	4-(4)に含む	環境県民局	人権男女共同参画課
②	公正採用選考等啓発事業	公正な採用選考システムを確立し、就職の機会均等が図られるよう、啓発資料を配布するとともに、県の雇用労働情報サイト「わーくわくネットひろしま」に掲載し、事業主に対する啓発を実施	—	商工労働局	雇用労働政策課
① ③	啓発資料の作成・配布	啓発冊子『「人権」って、なんだろう?』、『思いやりと優しさのハーモニー』及び身元調査防止に関する啓発チラシ等を継続して配布することにより、同和問題に対する偏見や差別意識の解消と同和問題の早期解決を目指して、人権尊重思想の普及を促進	4-(4)に含む	環境県民局	人権男女共同参画課
④	地方改善事業 (隣保館運営費補助金)	地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとしての隣保館の活動に対する支援を実施	249,906	環境県民局	人権男女共同参画課
事業費計			249,906		

(6) アイヌの人々					
①	啓発資料の作成・配布	啓発冊子『「人権」って、なんだろう?』及び『思いやりと優しさのハーモニー』を継続して配布することにより、アイヌの人々に対する偏見や差別意識の解消とその固有の文化や伝統に対する正しい理解と認識の向上を促進	4-(4)に含む	環境県民局	人権男女共同参画課
事業費計			0		

※ 「取組番号」欄の数字は、広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課
(7) 外国人				
① ②	多文化共生の地域 づくり支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひろしま多文化共生連絡協議会 (H18.9設置)の強化 ひろしま多文化共生連絡協議会の充実・強化による市町等と連携した 多文化共生施策の一層の推進 (構成) 県, 県内23市町, 県警, ひろしま国際センター等 (顧問) 法務局, 入国管理局, 労働局 <重点協議事項> ア 行政情報の多言語化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県・市町の行政情報, 生活関連情報等の多言語化 イ 外国人相談窓口の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 外国人相談窓口担当者会議の開催 ・ 市町等の外国人相談窓口担当者研修の充実 ・ ひろしま国際センター専門相談体制の充実 ウ 日本語学習支援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本語学習支援窓口担当者会議の開催 ・ 市町等の日本語学習支援窓口担当者研修の充実 ・ 日本語学習指導者の支援・養成 	24,511	地域政策局 国際課
③	公正採用選考等啓 発事業	公正な採用選考システムを確立し, 就職の機会均等が図られるよう, 啓発 資料を配布するとともに, 県の雇用労働情報サイト「わーくわくネットひろ しま」に掲載し, 事業主に対する啓発を実施	—	商工労働局 雇用労働政策課
③	ワンストップ雇用 労働情報提供シス テム	外国人を雇用する事業主の義務・留意点, 外国人労働者の職業紹介や労働 条件に関する相談窓口等の情報を, 「わーくわくネットひろしま」に掲載 し, 広報・啓発を実施	(2,704) 再掲	商工労働局 雇用労働政策課
事業費計			24,511	

(8) HIV感染者及びハンセン病患者・回復者等				
ア HIV感染者等				
①	エイズ予防対策事 業	<p>普及啓発, 医療体制, 相談体制等の総合的なエイズ対策の推進と, 中国四 国ブロック内の医療水準の向上を図るため, 次の事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ エイズ対策促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 推進体制の充実 ・ 普及啓発の推進 ・ 相談体制の充実 ・ 検査体制の充実 ・ 医療体制の充実 ○ 中国四国ブロックエイズ対策促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 連絡協議会の設置・運営 ・ 中四国拠点病院等に対する研修 ・ ブロック拠点病院実地研修 ・ 調査研究 ・ 相談事業 ・ ブロック拠点病院派遣事業 	56,605	健康福祉局 健康対策課
イ ハンセン病患者・回復者等				
①	ハンセン病対策事 業	<p>ハンセン病患者等に対する偏見や差別を解消するため普及啓発活動を実施 するとともに, 患者等の名誉の回復, 社会への復帰及び福祉の増進を図るた め, 次の支援事業を実施 (内容) 普及啓発, 入所者訪問, 郷土産品送付, 里帰り・社会復帰支援, 患者家族生活援護, 在宅者検診</p>	2,339	健康福祉局 健康対策課
事業費計			58,944	

※ 「取組番号」欄の数字は, 広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

取組番号	事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円) ()は再掲	局 部 等
				担 当 課
(9) 刑を終えて出所した人				
	啓発資料の作成・配布	啓発冊子『「人権」って、なんだろう?』及び『思いやりと優しさのハーモニー』等を継続して配布することにより、刑を終えて出所した人に対する偏見や差別意識の解消とその社会復帰に資するための理解と認識の向上を促進	4-(4)に含む	環境県民局 人権男女共同参画課
事業費計			0	
(10) 犯罪被害者等				
①	犯罪被害者等に係る支援施策の推進	犯罪被害者等の権利利益の保護及び適切な支援を行うため、総合的な対応窓口の設置・運営や広報・啓発、関係機関との連携体制の充実・強化など、関係施策を総合的に推進	3,043	環境県民局 県民活動課
②	犯罪被害者等の支援施策	犯罪被害者等に対する人権尊重の普及を図るための啓発活動を推進	24,702	警察本部 警察安全相談課
		犯罪被害者等が受ける精神的、経済的、身体的被害の軽減を図るための援助活動の充実強化		
③		公安委員会から犯罪被害者等早期援助団体の指定を受けた公益社団法人広島被害者支援センターに対する助言・指導、財政的支援の獲得		
② ③		国の「犯罪被害者等基本計画」に沿った施策を推進		
事業費計			27,745	
(11) インターネットによる人権侵害				
①	プロバイダーの自主的な取組みの要請	ネットワーク社会の健全な発展のため、ネット上での個人情報の保護や、ホームページなどに違法、不当な書き込みがなされないように、プロバイダーが自主的な取組を進めることについて、あらゆる機会を通じた普及啓発を実施	—	総務局 行政管理課 総務課
①	サイバー犯罪対策の推進	○ 不正に個人情報を入手する不正アクセスやフィッシング詐欺等のサイバー犯罪捜査の推進や掲示板への書き込みをめぐるトラブル等の防止 ○ インターネットを利用した犯罪被害を未然防止するため、サイバーセキュリティ・カレッジの開催による広報・啓発活動を実施	—	警察本部 生活安全総務課
②	個人情報保護制度の啓発	個人情報保護法及び個人情報保護条例に基づき、事業者による個人情報の適正な取扱いを促進するとともに、県民に向けた個人情報保護制度の広報・啓発を実施 ○ 個人情報保護制度の啓発 ○ ホームページによる情報提供 ○ 県民、事業者からの相談対応	186	総務局 総務課
事業費計			186	
(12) その他				
	ユニバーサルデザイン推進事業	○ 「ユニバーサルデザインひろしま推進指針」に基づく普及・啓発等 ○ 最新動向の把握及びホームページ等を通じた情報発信	—	企画振興局 政策企画課
	拉致問題等北朝鮮による人権侵害問題の啓発	「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」に基づき当該問題の啓発 ○ 北朝鮮人権侵害問題啓発週間に合わせた啓発資料の配布・掲示を実施	—	地域政策局 警察本部 国際課 外事課
事業費計			0	
各人権課題に対する取組の合計			1,019,940	

※ 「取組番号」欄の数字は、広島県人権啓発推進プランの各人権課題ごとの「(具体的な取組)」の番号を表す。

3 人権にかかわりの深い特定の職業に従事する者に対する研修等

対象者	研修等の概要	局 部 等
		担 当 課
県職員	各機関において、「広島県人権問題職場研修実施要綱」に基づき、所属の全職員を対象とする職場研修、管理監督者研修、業務別研修等の研修を実施	総務局 人事課
県職員	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自治総合研修センターが行う研修において、人権問題についての講義を実施 対象：初任研修、管理者研修、医療業務従事職員初任研修 ○ 人権問題職場研修推進員に対し、人権問題に対する認識を深めながら、研修の効果的な進め方を習得するための研修を実施 	総務局 自治総合研修センター
警察職員	警察職員に対し、職場及び各級警察学校教養において様々な人権問題について教養を実施	警察本部警務部 人材育成課
消防職員	初任教育において人権問題についての講義を実施	危機管理監 消防学校
農林漁業団体関係者	<p>農山漁村地域における農林漁業団体の人権啓発推進に果たす社会的役割は大きなものがあることから、農林漁業団体職員等が人権問題に対する正しい理解を深め、様々な人権問題に対する取組を推進するため、関係者への研修を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人権問題の啓発：研修会（講演とグループによる意見交換）の開催（5回） 	農林水産局 農林水産総務課
建設業関係者	<p>人権問題の解決は、企業の社会的責任であるという認識のもとに、差別のない社会づくりに向けた企業の取組を促進するため、建設業関係の説明会において、その必要性を説明するとともに、啓発資料を配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期：平成23年5月 ・実施場所：広島、呉、三原、福山、三次 ・参加者数：約2,300人 	土木局 建設産業課
市町職員等	それぞれが実施する研修等のために、教材やプログラムの充実を図るなどの取組を支援	環境県民局 人権男女共同参画課
県職員及び市町職員	犯罪被害者等の支援施策や相談窓口担当者を対象に、犯罪被害者等支援の取組を推進するための研修を実施	環境県民局 県民活動課
市町職員等	全市町の外国人相談窓口・日本語学習支援窓口担当者を対象に、対応力の向上を図るための研修を実施	地域政策局 国際課
矯正施設職員（刑務官）	矯正施設の職員である刑務官を対象に、新任及び昇任時教養において被害者支援の経緯、被害者に対する対応要領等に関する教養を実施	警察本部警務部 警察安全相談課

4 総合的かつ効果的な人権啓発の推進

事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円)	局 部 等 担 当 課
-----	------	--------------------	----------------

(1) 県民参加型の啓発活動の実施			
人権啓発イベントの実施	県民に人権問題への理解と関心を深めてもらうため、次のイベントを開催 【ヒューマンフェスタ2011ひろしま】 ○ 実施時期：12月4日(日) ○ 実施場所：NTTクレドホール・シャレオ中央広場 ○ 内 容：・講演会の開催 ・映画の上映 ・一日人権擁護委員委嘱式 ・パネル展示 ほか	8,700	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		8,700	

(2) 実施主体間の連携			
地域人権啓発活性化事業の実施	地域の実情に応じた地域密着型の啓発活動を実施(国庫受託事業の市町村への再委託事業)	5,100	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		5,100	

(3) 担当者の育成			
人権啓発指導者養成研修会の実施	市町・民間企業等の事業所の人権啓発担当者に対して、指導者としての必要な知識を習得するための研修を実施	666	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		666	

(4) 文献・資料等の整備・充実			
人権啓発冊子の作成・配布	人権啓発冊子を作成し、市町、企業等に提供	1,491	環境県民局 人権男女共同 参画課
図書、ビデオ、資料等の整備・充実	人権啓発に係る図書、ビデオ、資料等を整備・充実する。	600	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		2,091	

(5) 内容・手法に関する調査・研究			
啓発手法等に関する調査・研究	他県等の啓発手法等を調査することにより、効果的な啓発内容・手法の研究	—	環境県民局 人権男女共同 参画課
(財)人権教育啓発推進センターの研修等参加	(財)人権教育啓発推進センターの人権啓発研修等に参加することにより、効果的な啓発内容等について情報を収集	—	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		0	

事業名	事業内容	H23年度当初 予算額(千円)	局 部 等
			担 当 課

(6) マスメディアの活用等

啓発スポットの制作、放映	人権尊重の理念を表現したテレビスポットを制作・放映	4,596	環境県民局 人権男女共同 参画課
啓発ラジオコーナーの制作、放送	身近にある様々な「人権」に関する話題を、親しみやすく、わかりやすく紹介し、“人への思いやり”の重要性について気づききっかけづくりとなるラジオ番組を制作・放送 ・放映局：株式会社 中国放送 ・放送日・時間：毎月第2・4日曜日（4月24日から3月25日まで） 12時45分～約5分間 ・番組名：「吉田 幸のの～んびりママライフ」内の5分間コーナー ・出演者：パーソナリティ・・・吉田 幸さん ゲスト・・・各月のテーマにふさわしい人物（県が推薦） ・内 容：人権啓発推進プランに掲げる人権課題を月替わりで取り上げ、パーソナリティとゲストの対話形式で紹介	2,650	環境県民局 人権男女共同 参画課
新聞広告の掲載	新聞広告を使用することにより、多くの県民に幅広く人権に関する情報を提供	4,946	環境県民局 人権男女共同 参画課
啓発ポスターの制作、掲示 啓発ラッピング電車の運行	電車等公共交通機関や、市町等に啓発ポスター等を掲示するとともに、ポスターと同様のデザイン及びメッセージをラッピングした電車を運行	6,706	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		18,898	

(7) インターネット等 | T 関連技術の活用

ホームページの充実	広く県民に対して、多種多様な人権関係情報を提供するため、ホームページを充実	—	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		0	

(8) 新たな手法による啓発活動の実施

地元のスポーツチームと連携した人権啓発	県民に対する影響力の大きいサンフレッチェ広島と連携して、チームの広報媒体を活用した広報やチームイメージをデザインしたグッズ等の作成・配布を行うことにより、効果的な人権啓発活動を実施	1,285	環境県民局 人権男女共同 参画課
小 計		1,285	

総合的かつ効果的な人権啓発の合計		36,740	
------------------	--	--------	--

総事業費		1,056,680	
------	--	-----------	--